



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 日本電子株式会社

コード番号 6951 URL <http://www.jeol.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 権右衛門

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 経営戦略室長 (氏名) 福山 幸一

TEL 042(543)1111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	14,622	13.6	△2,149	—	△2,259	—	△1,275	—
23年3月期第1四半期	12,870	△26.3	△2,679	—	△2,665	—	△2,769	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △1,379百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △3,720百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△16.29	—
23年3月期第1四半期	△35.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	93,742	22,510	23.8	285.58
23年3月期	99,529	24,046	23.9	303.50

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 22,274百万円 23年3月期 23,761百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

24年3月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	33,000	14.1	△2,500	—	△2,500	—	△1,500	—	△19.16
通期	86,000	14.2	1,900	86.3	1,500	197.1	900	—	11.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ― 社 （社名） 、 除外 ― 社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期1Q	79,365,600 株	23年3月期	79,365,600 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	1,073,762 株	23年3月期	1,073,680 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期1Q	78,291,893 株	23年3月期1Q	78,294,779 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社及び当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社の取り巻く経済情勢、市場の動向、為替レートの変動など、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

24年3月期の配当につきましては、経営環境の先行きが不透明であることから現時点では未定とし、今後の業績の動向等を勘案した上で、可能となった時点で速やかに開示させていただきます。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有な会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における世界経済は、東日本大震災からの復旧に伴って生産・輸出が回復を見せ始めたものの、一方では電力不足の長期化可能性や米国の連邦債務削減問題、欧州の財政問題、アジアのインフレ圧力などが回復と成長への期待に影を落としました。

こうした環境の中、当社グループの当第1四半期連結会計期間の受注は好調に推移し、売上高は14,622百万円（前年同期比13.6%増）となりました。売上が下期に偏重することから、当第1四半期連結会計期間の損益は損失の計上となりますが、2年目に入った中期経営計画「CHALLENGE 5」における数々の施策が実を結び始めており、収益体質と経営基盤の強化が着実に進んでいます。

損益面においては、営業損失が2,149百万円（前年同期は営業損失2,679百万円）、経常損失が2,259百万円（前年同期は経常損失2,665百万円）、四半期純損失が1,275百万円（前年同期は純損失2,769百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 理科学・計測機器事業

電子顕微鏡への引合いは昨年度から引き続き堅調で、最先端の研究、材料・医学・生物分野の基礎研究など多岐にわたる分野からの要求に応えました。特に、ハイエンドの透過電子顕微鏡への需要は旺盛で、海外市場での高い評価が受注・売上に大きく寄与しました。一方で、質量分析計、核磁気共鳴装置の受注・売上は、前年並みか若干下回る結果となりました。

当事業の売上高は8,937百万円（前年同期は8,499百万円）となりました。

② 産業機器事業

半導体関連機器は、受注は低調でしたが、売上は前年同期を上回りました。電子銃・電源は、撥油膜用途向けの偏向銃市場及び回復基調の光学市場に支えられ、受注・売上ともに堅調でした。

当事業の売上高は1,648百万円（前年同期は1,401百万円）となりました。

③ 医用機器事業

医用機器は、受注・売上ともに国内は前年同期並みでしたが、海外においてはOEM供給先のシーメンスからの受注が大きく伸長しました。

当事業の売上高は4,037百万円（前年同期は2,969百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から5,786百万円減少し93,742百万円となりました。主なものとしては、受取手形及び売掛金が8,311百万円減少しております。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末から4,250百万円減少し71,231百万円となりました。これは主に、短期借入金の減少3,180百万円によるものであります。

一方、当第1四半期会計期間末の純資産合計は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の減少に伴い22,510百万円となりました。以上の結果、当第1四半期末の自己資本比率は前連結会計年度末から0.1%減少し23.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

市場は東日本大震災の影響と世界経済の下振れリスクによる不透明感に覆われており、特に輸出比率の高い当社にとっては、急激な円高が収益への大きな阻害要因になっています。しかしながら、中国を筆頭とするダイナミックな新興国市場を深耕し、ソリューション営業を更に強化することで年初計画の達成は可能と考えており、平成23年5月13日に公表しました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,572	7,079
受取手形及び売掛金	23,383	15,072
商品及び製品	15,462	13,520
仕掛品	17,905	22,502
原材料及び貯蔵品	3,305	1,825
その他	3,493	4,816
貸倒引当金	△226	△199
流動資産合計	70,896	64,616
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,671	6,519
機械装置及び運搬具（純額）	670	631
工具、器具及び備品（純額）	3,037	2,598
土地	1,357	1,349
リース資産（純額）	1,357	1,234
建設仮勘定	549	506
有形固定資産合計	13,644	12,840
無形固定資産	1,702	1,648
投資その他の資産		
投資有価証券	5,619	6,989
その他	7,589	7,587
貸倒引当金	△72	△72
投資その他の資産合計	13,137	14,504
固定資産合計	28,484	28,993
繰延資産	147	131
資産合計	99,529	93,742

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,769	17,117
短期借入金	21,646	18,466
1年内償還予定の社債	2,241	2,641
未払法人税等	330	237
賞与引当金	760	995
その他	11,920	12,776
流動負債合計	54,669	52,234
固定負債		
社債	6,546	5,996
長期借入金	6,472	5,422
退職給付引当金	5,944	5,946
役員退職慰労引当金	317	254
資産除去債務	142	143
その他	1,389	1,233
固定負債合計	20,813	18,997
負債合計	75,482	71,231
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,740	6,740
資本剰余金	6,346	6,346
利益剰余金	13,311	11,879
自己株式	△532	△532
株主資本合計	25,865	24,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	369	360
繰延ヘッジ損益	△12	0
為替換算調整勘定	△2,459	△2,520
その他の包括利益累計額合計	△2,103	△2,158
少数株主持分	284	236
純資産合計	24,046	22,510
負債純資産合計	99,529	93,742

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	12,870	14,622
売上原価	9,980	11,085
売上総利益	2,890	3,537
販売費及び一般管理費		
研究開発費	1,046	1,186
その他	4,523	4,500
販売費及び一般管理費合計	5,569	5,686
営業損失(△)	△2,679	△2,149
営業外収益		
受取利息	4	5
受取配当金	39	34
受託研究収入	37	3
持分法による投資利益	18	—
貸倒引当金戻入額	—	30
為替差益	129	11
その他	28	52
営業外収益合計	255	138
営業外費用		
支払利息	153	140
売上債権売却損	34	32
その他	54	76
営業外費用合計	242	249
経常損失(△)	△2,665	△2,259
特別利益		
固定資産売却益	0	0
貸倒引当金戻入額	80	—
持分変動利益	—	36
その他	6	0
特別利益合計	87	37
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	5	1
早期割増退職金	1,738	—
その他	162	0
特別損失合計	1,907	1
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,485	△2,223
法人税、住民税及び事業税	△37	35
法人税等調整額	△1,625	△935
法人税等合計	△1,663	△899
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,822	△1,323
少数株主損失(△)	△53	△48
四半期純損失(△)	△2,769	△1,275

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△2,822	△1,323
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△601	△8
繰延ヘッジ損益	79	13
為替換算調整勘定	△164	△77
持分法適用会社に対する持分相当額	△211	16
その他の包括利益合計	△898	△55
四半期包括利益	△3,720	△1,379
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,667	△1,330
少数株主に係る四半期包括利益	△53	△48

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,499	1,401	2,969	12,870	—	12,870
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,499	1,401	2,969	12,870	—	12,870
セグメント利益又は損失(△)	△1,049	△915	99	△1,865	△814	△2,679

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額 △814百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△814百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,937	1,648	4,037	14,622	—	14,622
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	8,937	1,648	4,037	14,622	—	14,622
セグメント利益又は損失(△)	△1,207	△262	161	△1,308	△840	△2,149

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額 △840百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△840百万円が含まれております。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。